

経営理念：利用者の『最善の利益』を図り、地域の福祉に貢献する

- 保育の方針
1. 子どもの人格・人権を尊重し、一人ひとりの思いを大切にします
 2. 子どもの発達に即した援助・保育をします
 3. 子どもが安心して過ごせる生活の場にします

保育目標 ◆じょうぶな身体（健康）◆たしかな考え（理性・認識）◆ゆたかな心（感性・情緒）◆よき仲間（協調性・社会性）



きらきら7月号

認定こども園かさぎ
2023年7月18日(火)
文責 假屋 由美子
～おはよう～

こどもの言葉④

梅雨空から解放され、すっかり夏の気温になりました。子どもたちは毎日水遊びを楽しみ、今しか出来ない遊びを思いきり楽しんでいます。

こども園の約半分の子どもたちは送迎の車に乗って登園してきます。車から降りると子どもたちは玄関から元気に走ってきます。「おはよう！」と声をかけると一人の男の子が「なんで朝おはようなんだろうね」という疑問を投げかけてきました。「なんでだろうね？」と子どもたちに声をかけかえすと、年長の女の子が「元気になるからじゃない？」と言ってくれました。すると、周りにいた子どもたちも「おはよう」大きな声で挨拶を始め「本当だね！元気になった！」と元気いっぱい部屋に入っていました。

「おはようございます」には「朝早くからご苦労様です」という意味が込められているといひます。（諸説あります）本当の意味ではなく、子どもたちが自分たちで「なんでかな？」「こういう意味かな？」と考えることも大切だと思います。そして時には自分たちに都合のいいように解釈することも「こども時代」のいい所だと思います。大人になって本当の意味を知ること大切ですが、子どもたちの新しい発想も大事にしていきたいと思ひます。



※8月の予定※

- 4日(金)祖父母交流
- 7日(月)小運動会
- 8日(火)避難訓練
- 9日(水)お弁当の日
- 17日(木)夏祭りごっこ予定
- 18日(金)クッキング
- 22日(火)誕生会
- 31日(木)歯と口の

健康づくり教室



※お願い※

・暑い日が続き体調を崩しやすい季節です。子どもたちも熱が出る場合があります。基本的には38℃以上の場合には緊急連絡先へ連絡をさせていただきますが、時々連絡が取れない方がいらっしゃいます。その場合は職場へ連絡させていただきますのでご了承ください。

体調で気になることがある場合には、朝のうちに職員に一言ご連絡をいただけますと早めの連絡などにご協力できます。ご家庭と園とでの連携を密にし子どもたちの体調をしっかり見守っていきましょう。

苦情・相談解決制度 本園の保育や処遇等に意見・要望がありましたら、ご遠慮なく申し出て下さい。

受付担当者 主幹保育教諭 黒木 美紀 解決責任者 園長 假屋 由美子

第三者委員 丸田 瑞穂 (099-482-2927) 横峯 友理子 (099-474-1851) 山口 和美 (090-5473-5866)